

# 議会だより



## 目次

議決一覧表	2~4ページ
人事紹介・トピックス	4ページ
常任委員会審査	5~6ページ
議案質疑	6ページ
一般質問	7~15ページ
議会日誌・編集後記	16ページ

写真：NPO法人きなり落成式 HP

編集 筑西市議会広報委員会 / 発行 筑西市議会



また、議会の大切な役割の一つであるチェック機能を更に強化し、執行部との緊張感を持った議会運営に努めてまいりますので、一層のご支援を賜りますようお願いを申し上げます、就任の挨拶とさせていただきます。

このたび副議長に就任いたしました小倉ひと美でございます。副議長選挙の決意表明でも述べさせていただきましたが、市民の皆様にも市議会を身近に感じていただけるよう、より開かれた議会を目指し、市議会の活動をより多くの皆様にお知らせできるよう様々な議会改革を行ってまいります。思っております。



副議長  
小倉 ひと美 (3期)

乙151番地7 ミリューベラージュ K  
(50歳)

副議長  
就任のごあいさつ

## 第2回臨時会 議決一覧

### 全会一致で可決した案件

(令和5年5月15日開会)

議案番号	案 号	件 名	内 容	結 果
選第1号	第 1 号	議長の選挙について	市議会議長の選挙を行う	当選人決定
選第2号	第 2 号	副議長の選挙について	市議会副議長の選挙を行う	当選人決定
		常任委員会委員の選任について	総務企画委員会・福祉文教委員会・経済土木委員会の委員を選任する	選 任
		議会運営委員会委員の選任について	議会運営委員会委員を選任する	選 任
選第3号	第 3 号	筑西広域市町村圏事務組合議会議員の選挙について	筑西広域市町村圏事務組合議会議員の選挙を行う	当選人決定
選第4号	第 4 号	下妻地方広域事務組合議会議員の選挙について	下妻地方広域事務組合議会議員の選挙を行う	当選人決定
選第5号	第 5 号	茨城県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙について	茨城県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙を行う	当選人決定
報第5号	第 5 号	処分事件報告について（和解に関する事及び損害賠償の額を定めることについて）	市道の破損による車両自損事故に伴う損害賠償について専決処分した	報 告
報第6号	第 6 号	処分事件報告について（和解に関する事及び損害賠償の額を定めることについて）	市立学校の傘立てによる車両接触事故に伴う損害賠償について専決処分した	報 告
報第8号	第 8 号	処分事件報告について（筑西市都市計画税条例の一部を改正する条例）	令和5年度税制改正に伴い、条例を改正する	承 認
報第9号	第 9 号	処分事件報告について（筑西市国民健康保険税条例の一部を改正する条例）	令和5年度税制改正に伴い、条例を改正する	承 認
報第10号	第 10 号	処分事件報告について（こども家庭庁設置法の施行に伴う関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例）	こども家庭庁設置法の施行に伴う関係法律の整備に関する法律の施行に伴い、関係する5本の条例を改正する	承 認
報第11号	第 11 号	処分事件報告について（令和4年度筑西市一般会計補正予算(第1号)）	歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ959万9千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ500億1,383万1千円とする	承 認
報第12号	第 12 号	処分事件報告について（令和4年度筑西市国民健康保健特別会計補正予算(第5号)）	歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ447万8千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ110億4,705万9千円とする	承 認
報第13号	第 13 号	処分事件報告について（令和5年度筑西市一般会計補正予算(第1号)）	歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ9億9,907万8千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ457億9,907万8千円とする	承 認
選第6号	第 6 号	筑西広域市町村圏事務組合議会議員の補欠選挙について	筑西広域市町村圏事務組合議会議員の補欠選挙を行う	当選人決定

### 賛否が分かれた案件

議案等	結 果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
		新井 暁	國府田 和弘	塚田 砂与	吉富 泰宣	日高 久江	鈴木 一樹	水柿 美幸	中座 敏和	森 正雄	小倉 ひと美	三澤 隆一	藤澤 和成	保坂 直樹	田中 隆徳	稲川 新二	小島 信一	大嶋 慎治	増淵 慎治	仁平 正巳	三浦 謙	堀江 健一	秋山 恵一	榎戸 甲子夫	赤城 正徳
報告第7号	承 認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○

■報告第7号：処分事件報告について（筑西市税条例の一部を改正する条例） ○ = 賛成 × = 反対  
 令和5年度税制改正に伴い、条例を改正するもの 15番稲川議員は、議長のため採決には加わりません。

## 第2回定例会 議決一覧

令和5年第2回定例会は  
6月7日から23日まで  
開かれました。



議会の動画配信は  
こちらから！



### 全会一致で可決した案件

(令和5年6月7日開会)

議案番号	件名	内容	結果
議案第39号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	教育委員会委員が任期満了となるため委員の任命について同意を求める	同意
議案第40号	監査委員の選任につき同意を求めることについて	市議会議員から選任する監査委員の選任について議会の同意を求める	同意
議案第41号	公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて	公平委員会委員が任期満了となるため委員の選任について同意を求める	同意
議案第42号	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	固定資産評価審査委員会委員が任期満了となるため委員の選任について同意を求める	同意
議案第43号	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	固定資産評価審査委員会委員が任期満了となるため委員の選任について同意を求める	同意
議案第44号	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	固定資産評価審査委員会委員が任期満了となるため委員の選任について同意を求める	同意
議案第45号	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	固定資産評価審査委員会委員が任期満了となるため委員の選任について同意を求める	同意
議案第46号	市道路線の廃止について	用途廃止による2路線を廃止する	原案可決
議案第47号	市道路線の認定について	再認定に係る2路線を認定する	原案可決
議案第48号	地方独立行政法人茨城県西部医療機構第2期中期計画の変更について	茨城県西部医療機構が、健診センター（仮称）を整備するため、第2次中期計画を変更する	原案可決
議案第49号	工事請負契約の締結について	明野五葉学園内放課後児童クラブ整備工事の請負契約を締結する	原案可決
議案第50号	筑西市附属機関に関する条例の一部改正について	市長の附属機関にちくせいシティプロモーションプロジェクト会議を加えるため、条例を改正する	原案可決
議案第51号	筑西市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正について	新型コロナウイルス感染症に関する感染症作業手当の特例について、5類移行に伴い条例を改正する	原案可決
議案第52号	筑西市都市計画税条例の一部改正について	令和5年度税制改正のうち、地域公共交通の活性化及び再生に関する法律等の一部を改正する法律が公布されたことに伴い、条例を改正する	原案可決
議案第53号	筑西市印鑑条例及び筑西市手数料条例の一部改正について	電子署名等に係る地方公共団体情報システム機構の認証業務に関する法律の改正に伴い、移動端末設備を使用した各種証明書の交付が可能となることから、条例を改正する	原案可決
議案第54号	筑西市デイサービスセンター条例の廃止について	筑西市デイサービスセンターを廃止するため、条例を廃止する	原案可決

(次ページへ続く)

全会一致で可決した案件

(令和5年6月7日開会)

議案番号	件名	内容	結果
議案第55号	筑西市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について	生活保護法の規定に準じて生活に困窮する外国人に係る事務の執行に当たり、マイナンバーの独自利用及びマイナンバーを含む個人情報の庁内連携を可能とするため、また、生活保護に関して法律に定められていないマイナンバーの独自利用を可能とするため、条例を改正する	原案可決
議案第56号	令和5年度筑西市一般会計補正予算(第2号)	歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ5億7,458万9千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ463億7,366万7千円とする	原案可決
選挙第7号	副議長の選挙について	市議会副議長の選挙を行う	当選人決定

人事紹介

教育委員会委員の任命に同意

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の規定により次の方の任命に同意しました。

岡野 陽子 (新任) 甲

監査委員の選任に同意

市議会議員から選任する監査委員に地方自治法の規定により次の議員の選任に同意しました。

田中 隆徳 (新任) 小栗

公平委員会委員の選任に同意

地方公務員法及び筑西市等公平委員会規約の規定により次の方の選任に同意しました。

篠崎 和子 (再任) 樋口

固定資産評価審査委員会委員の選任に同意

地方税法の規定により次の方の選任に同意しました。

岩渕 幹夫 (再任) 蓮沼

杉山 哲夫 (再任) 下中山

高橋 正吏 (新任) 松原

関 紀良 (新任) 上野

トピックス 注目の事業

第2回定例会に提出された議案うち、特に関心の高かった事業等について紹介します。

議案第56号 令和5年度一般会計補正予算(第2号)

【下館駅周辺にぎわいづくり推進事業】

補正予算額 3,879万8千円

(内訳) 一般財源 2,317万3千円

国支出金(デジタル田園都市国家構想交付金) 1,562万5千円



イメージ

事業概要

筑西市立中央図書館の敷地内にある五行川沿いのスペースに、コンテナハウスショップとキッチンカーが混在する賑わいの場を創出して、高校生等を含めた幅広い年齢層の市民の憩いの場を提供し、郷土愛を醸成する。

また、これら店舗等の運営は、市内で飲食業を営む事業者等への公募により選定することで、市内経済の活性化を図り、本地域の人流創出により下館駅周辺の賑わいと地域の魅力向上につなげていく。

事業の詳細

- ・ 図書館敷地内の東側スペースにコンテナハウスショップの設置(1棟)と、キッチンカーの設置(3か所)に必要な設備を配置する。
- ・ QRコード決済などのデジタル化を進め、併せて無線通信機器(Wi-Fi)を設置して、屋外でテレワーク等ができる環境を整える。
- ・ 店舗利用者向けには、ベンチ・テーブル・日よけパラソルなどを配置して気軽に集える憩いの空間を創出する。

## 総務企画委員会

○藤澤 和成 ○鈴木 一樹  
水柿 美幸 保坂 直樹  
稲川 新二 小島 信一  
榎戸甲子夫 赤城 正徳  
○委員長 ○副委員長

6月19日に開催された総務企画委員会では、議案5案（条例議案4案、補正予算議案1案）について審議し、全て原案のとおり可決されました。

### ○議案第50号

#### 筑西市附属機関に関する条例の一部改正について

問この会議の目的は。

答市の魅力とは何か、市民から意見を募って共にシティプロモーションを推進し、市民自らが誇りを持って市内外に案内ができるよう郷土愛の醸成をはかつていく。

問プロジェクト会議とシティプロモーション推進課の役割分担はどのようなものか。また、どのようにサポートしていくのか。

答発足当初はしっかりとサポート

をしていきたいが、最終的には自走化できるようにしたい。座学だけでなく、ワークショップや街に出て実際に感じていただく機会を設けたいと考えている。

### ○議案第56号

#### 令和5年度筑西市一般会計補正予算（第2号）

#### ◇下館駅周辺にぎわいづくり推進事業

問運営事業者は市になるのか。

答市内の業者に広く声をかけ、プロポーザル方式で選定することを検討している。

問今後、毎年度予算を投じるのか。

答施設は市が整備するが、運営者責任の範囲外での破損等を除けば毎年度の経費としては想定していない。

問プロポーザルの参加条件として、団体での参加は視野に入れているのか。

答今後、プロポーザルの仕様を決定していくことになるが、たくさんの方に応募していただきたいと考えている。

## 福祉文教委員会

○中座 敏和 ○仁平 正巳  
新井 暁 國府田和弘  
日高 久江 小倉ひと美  
大嶋 茂 三浦 譲  
○委員長 ○副委員長

6月20日に開催された福祉文教委員会では、議案5案（地方独立行政法人議案1案、契約議案1案、条例議案2案、補正予算議案1案）について審議し、全て原案のとおり可決されました。

### ○議案第48号

#### 地方独立行政法人茨城県西部医療機構第2期中期計画の変更について

問現在医師数が目標値37名を達成しているが、目標値の変更は。

答常勤医師37名中、研修医や専攻医も勤務。年度途中に交代や派遣元に戻ることもある。産休や育休等により医師数は変動。現状でも2〜3名の医師確保が必要。

問健診センターのスタッフ数は。

答令和7年度は医師5名、看護師

5名、医師技術職5名、事務職6名の合計21名。令和11年度は医師7名、看護師8名、医療技術職8名、事務職9名の合計32名。

### ○議案第56号

#### 令和5年度筑西市一般会計補正予算（第2号）

#### ◇放課後児童クラブ整備事業

問受入れ対象者と人数は。

答下館小学校区の1年生から6年生を対象とし、30名程度。

問希望者全員の受入れは可能か。

答令和5年6月1日現在、下小児童クラブは、4クラス定員160名に対し、利用者159名。はぐるっこ児童クラブは、1クラス定員28名に対し、利用者35名。保護者の就労状況により、必要に応じて受け皿の確保を行っていく。



## 経済土木委員会

- ◎三澤 隆一 ○森 正雄  
 塚田 砂与 吉富 泰宣  
 田中 隆徳 増淵 慎治  
 堀江 健一 秋山 恵一  
 ◎委員長 ○副委員長

6月21日に開催された経済土木委員会では、議案3案（市道路線議案2案、補正予算議案1案）について審議し、全て原案のとおり可決されました。

### ○議案第56号

令和5年度筑西市一般会計補正予算（第2号）

### ◇農林航空防除支援事業

問 ヒメトビウナに関する予報は。  
 答 県西県南地区における、小麦の圃場での捕殺による調査では過去8年間で最多となる予報である。

### ◇道の駅拡張整備事業

問 基本計画策定業務委託に係る人件費単価は日割り計算でどの程度高騰しているのか。  
 答 平成27年と令和5年の単価比較

について、主任技師が日額49,500円だったものが、62,200円で約1.26倍高騰している。

問 既存の道の駅とどのように一体性を持つて整備するのか。

答 地権者の協力が必要不可欠となるので、地権者の意向を確認しながら、整備する範囲を確定し、既存の道の駅とどこで一体性を持たせられるか、どういった形でアプローチするかを基本計画の中で策定していく。

### 【委員からの主な意見】

● あくまでもゴールありきの手法ではなく、慎重に議論、計画をして、皆様が満足できる道の駅にしていきたい。  
 ● ワーキングチームには行政だけでなく、子育て世代、若者世代を加え、有効活用できるような整備委員会を構成していきたい。



## 議案質疑

第2回定例会に提出された議案に対する質疑と回答の主なものは次のとおりです。

### ○議案第56号

令和5年度筑西市一般会計補正予算（第2号）

### ◇下館駅周辺にぎわいづくり推進事業

問 この事業で使用する土地面積は。

答 整備計画場所は、筑西市立中央図書館と五行川の間にある広場と、図書館北側のポケットパークであり、使用面積は合計300㎡を想定している。幅広い年齢層の市民が集える憩いの空間を創出し、下館駅周辺のにぎわいづくりと、市民の郷土愛醸成や、定住促進につなげていく。デジタル田園都市国家構想交付金を活用し、コンテナハウスショップの展開とキッチンカーを誘致し、カフェ機能を有するにぎわいの場を整備する。

問 下館駅から離れた場所で行う目的は何か。

答 中心市街地には公共施設が集積しており、各施設の魅力を更に創出することで、下館駅を含む各施設間を回遊する人流をつくることを目的としている。そこへ店舗経営者等の方々の販売意欲や創意工夫が加わり、更なるにぎわいづくりへ発展することを目指す。

### ◇児童育成支援拠点事業

問 支援を受けるB&G財団の概要は。

答 青少年の健全育成と地域住民の健康づくりを目的に昭和48年に設立。平成24年に公益財団法人に認定され、平成26年には青少年健全育成5か年計画を策定し、子供から高齢者、障がい者など、誰もが集える場の創出と、地域活性化に取り組んでいる。平成30年からは、子ども第三の居場所事業に着手し、子供たちが安心して過ごせる環境で、人や社会と関わる力、生活習慣、学習習慣など、自立に向けて生き抜く力を育む第三の居場所を、全国38か所で開設している。



# 一般質問

一般質問は6月9日と、12日～15日の計5日間実施され、17名の議員が質問を行いました。

各議員による一般質問の内容について主なものを紹介します。

## ■一般質問とは？

市長等の行う行政全般に対し、執行状況や政策方針などについて質問し、報告や説明をもとめるものです。



 **議会がチェック！**

## 議会の動画配信はこちらから！

スマートフォンのカメラでQRコードを読み取ると、筑西市HP内議会中継ページに移動します。



小倉議員

動画視聴はこちらから



## Q 24時間365日診療できる小児医療を！

A 西部メディカルセンターの小児医療については、しっかりと考えていく

【議員】  
この体制で24時間、365日の診療はで

【議員】  
西部メディカルセンターでの現在の小児医療の診療体制は、  
【保健福祉部長】  
6月1日時点で、専門医1名、専攻医1名、研修医1名の常勤医師が計3名、非常勤医師が5名。診療日は平日月曜日から金曜日、診療時間は午前9時から午後5時まで（木曜日午後休診）。また、小児救急外来として、平日の午後には患者の状態により対応するとともに、令和4年10月からは小児夜間救急診療として、祝日、年末年始を除く月曜日と水曜日に対応している。

きないのか。

【保健福祉部長】

【議員】

子育て支援の一つとして小児医療の充実は大変重要だ。西部メディカルセンターの小児医療が24時間、365日受診できるのであれば、子育て中の皆様にとつて大きな安心につながると思うが市長の小児医療についての考えは、  
【市長】  
24時間、365日小児医療体制は、必要だと思っているが、現在の体制でしっかりとやっていく。24時間365日の診療についても、しっかりと考えていく。



他の質問  
女性の社会進出  
学校の在り方  
部活動の地域移行

# Q プール整備よりも、不登校児童生徒の心のケアに予算措置を！

A 第三の居場所事業をサポートし、支援していく



水柿議員

動画視聴はこちら



【議員】各中学校に整備を進めている可動式床プールは固定床より約3倍もの建設費がかかるそうだが、今後も可動式床プールを整備していくのか。

【教育部長】小中学校の共同利用により費用対効果があると認識しており、整備するにあたっては、水深調整が可能な可動式床プールを採用していく。

【議員】固定床プールと民間プールの利用を比べると、民間利用の方が年間約300万円、30年間で約1億円の経費削減ができるとして、民間活用へ移行する自治体が増えつつあるが、本市

【議員】の考えは。今年、下館地区で着衣水泳の授業を民間委託するので、実施後、評価を検証する。

【議員】不登校児童生徒数は。

【教育部長】令和2年度から4年度にかけて小学生は、44名、72名、95名。中学生は、87名、134名、171名。

【議員】自殺などへとつながらないよう、子供たちの心のケアに力を入れ、地域ぐるみでの子育て支援や第三の居場所づくりを検討できないか。

【教育部長】今議会の補正予算に、第三の居場所づくりを計上した。この事業をサポートし、子供の居場所づくりを支援していく。

他の質問  
多子世帯保育料軽減事業  
筑西市DX推進事業

# Q 高齢者等ごみ出し支援戸別収集の利用者が増えた場合、対応は可能か

A 収集ルートの見直し、収集方法の効率化を図り、持続可能な体制づくりの強化に努める



日高議員

動画視聴はこちら



【議員】高齢者等ごみ出し支援戸別収集の利用世帯数は。

【市民環境部長】今年6月1日現在で121世帯。

【議員】戸別収集を利用するには審査が必要だが、審査を通過しなかった方や申請対象世帯以外で高齢者等ごみ出しをしている世帯もあると思う。この方々への対応は。

【市民環境部長】利用要件を満たしているか書類の審査を行っている、第三者立ち合いのもと、実際のごみ回収場所の確認など現地調査を実施し、利用の可否を決定している。対象にならなかった方について

【議員】では親族の方、近隣の方々に協力をいたいただくようお願いしている。

【議員】自治会は違うが、近くに安全にごみ出しが出来る集積所がある場合、高齢者に限り、出しやすい集積所にごみを出せるよう、市から自治会に働きかけてはどうか。

【市民環境部長】自治会等による自主的な共助の取組を妨げてしまうほか、他の世帯との公平性という観点も考える必要があるため、今後もより良い制度になるよう調査研究をしていく。



他の質問  
投票率向上の取組  
不妊治療の助成金  
少子化に対応する教育現場の在り方  
お役所言葉の見直し

# Q 庁舎内における職員のマスク着用等の方針は？

A 市民の皆様方の健康、安全を守るために、感染状況を把握しながら対応していく



小島議員

動画視聴はこちら

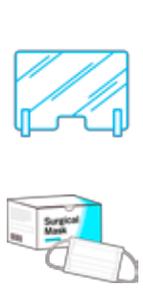


**【議員】** 新型コロナウイルスに  
対する扱いが感染症法  
上、第2類から第5類  
に移行し、季節性イン  
フルエンザと同じ扱い  
となった。市民はコロ  
ナ禍以前の社会に戻れ  
ると期待したが、市役  
所庁舎内の様子は以前  
とほとんど変わらない  
か。指示はどのようなものか。

**【市長】** 市民の皆様方の健康、  
安全を守るため感染状  
況を把握し、推移を見  
守りながら徐々に対応  
していく。現在はマス  
ク着用、窓口のアクリ  
ル板設置を継続してい  
る。

**【議員】** アクリル板設置やマス

他の質問  
産業戦略課  
シタイプロモーション  
推進課  
次元の異なる少子化対  
策



**【議員】** 5類へ移行したなか、  
科学的データもなく継  
続するのはいかがなも  
のか。声が聞き取りに  
くい、表情がわかりに  
くいといった声もある。  
新型コロナウイルスの  
ワクチン接種率は73%  
であり、過剰対応とな  
っていないか、見直し  
を図れないか。

**【市長】** 議員の心配は理解する  
が、産業医等、専門家  
の意見を伺いながら対  
応していく。

**【保健福祉部長】** アクリル板等の効果に  
ついて、市の検証は行  
っていない。

ク着用を継続するに当  
たり、市独自の検証を  
行っているのか。



三澤議員

動画視聴はこちら



# Q フードロス対策にフードドライブ活動が重要と考えるが市の考えは？

A 今後、関係団体等と連携し推進する

他の質問  
自治体DXの推進  
自然災害発生時の対応

**【議員】** 2019年に策定され  
た食品ロス削減の推進  
に関する法律をふまえ  
て策定された、市の食  
品ロス削減推進計画の  
内容は。

**【市長】** 令和5年3月に「もつ  
たいない。食べ物を捨  
てない社会へ」をスロ  
ーガンに市食品ロス  
削減推進計画を策定  
し、フードロス対策の  
一環として、各団体等  
と様々な協議を行って  
いる。

**【議員】** フードロス対策には、  
具体的にフードドライ  
ブのような企業や各団  
体、家庭から出る未利  
用食品を集める活動が  
重要と考えるが市の見  
解は。

**【市民環境部長】** 本年4月18日に、大田  
公民館でボランティア  
団体「みんなの実家モ  
グモグキッチン」によ  
るフードドライブ活動  
が実施され、非常に有  
意義な活動であること  
を再認識した。

**【議員】** 今後、フードドライ  
ブ活動を市内の各公民館  
に広げていく考えはあ  
るのか。

**【市民環境部長】** 5月開催の公民館長会  
議で紹介し、情報共有  
を図った。今後、社会  
福祉協議会等、関係団  
体とも連携し、推進し  
ていく。

**【議員】** 支援が必要な方やフ  
ードドライブ協力者に対  
する周知方法は。

**【市民環境部長】** 市の広報媒体、まちづ  
くり出前講座等で周知  
を図っていく。

## Q 下館祇園まつりの新たな取組は？

A 旅行会社とのタイアップで入り込み数増加を見込む



新井議員

動画視聴はこちらから



【議員】 下館祇園まつりの今年度の参加団体や出店規模、参加方法など昨年度との違いは。

【経済部長】 昨年度は、子供みこしの連合渡御の中止、わっしょいカーニバルは一部団体のみの参加等規模を縮小しての開催となった。本年度は現在、各団体との調整を進めており、みこし数の制限を設けることなく渡御を実施する計画となっている。また、露店の出店規模は、昨年度は約130店の出店があり、本年度も同規模の出店を見込んでいる。

【議員】 コロナ禍以前よりも大規模なイベントとして

開催はできないか。

【経済部長】 新型コロナウイルス感染症の位置づけが5類へと移行し、人々の移動が活発になることが予想されることから、下館祇園まつりの地名度向上、入り込み客数の増加による地域経済の活性化のチャンスであると捉えている。新しい観光客の呼び込みを図るため、旅行会社とタイアップし、大みこしを担ぐ体験ができる旅行プランの造成に取り組んでいる。今後、も様々な人に本市へ訪れていただけるような仕掛けづくりに取り組んでいく。



他の質問

防犯カメラ道の駅拡張工事ちくせい花火大会

## Q 少子化子育て対策は、自治体からスピード感を持って、国に先んじた取組を！

A 子育て家庭により添った切れ目のない支援が重要。子育て家庭に優しい、子育てしやすいと感じてもらえる取組を推進する



吉富議員

動画視聴はこちらから



【議員】 子育て支援で、特に自治体からスピード感を持って取り組んでもらいたい事業に学校給食の無料化がある。以前の答弁で、「近い将来考えている」とのことだったがどうか。

【市長】 現在財務部と真剣に議論している。食材の高騰など苦慮しているものの、近い将来からごく近い将来へと一歩前進していく。

【議員】 少子化対策の視点として、住民の皆さまが望む結婚や出生の妨げを取り除き、生きにくさを解消することに主眼を置いた姿勢で取組んでもらえないか。

【こども部長】

【経済部長】 切れ目のない子育て支援が重要。子育て世代包括支援センターの設置、誕生祝金事業、さらに母子保健コーナー、ネーター等を配置し相談体制の強化に努めている。

【経済部長】 結婚や子供を産むことを躊躇してしまう理由の一つに、若者を取り巻く経済や雇用といった問題もある。収入の安定化は不可欠で市内企業を紹介する「ワークステーションちくせい」の運営、具体的な業務内容や職場の雰囲気を知るためのバスツアー、県主催就職面接会の周知等、就労という選択肢を幅広く提供していく。



他の質問

教育行政防犯行政熱中症対策

# Q 海外との姉妹都市提携について

A 今後、検討を進めていければと考えている



仁平議員

動画視聴はこちら



**【議員】** 18年前の合併当初から海外との姉妹都市提携を推奨していたが、当時の答弁では、機運が高まったらとのことであった。令和6年4月には本市初の小中一貫義務教育学校が開校の運びとなる。その教育方針として、教育長はグローバルな人間形成に寄与していきたいと述べた。将来の経済交流も見据えた、海外との姉妹都市提携に対する市長の考えは。

**【市長】** 既に世界は、英語が世界共通語となっている。海外との姉妹都市提携については、機運を高めなくてはいけないと感じている。

**【市長公室長】**

他の質問  
人口減少対策  
空家対策



海外との姉妹都市提携に関しては、本市のPR及びイメージアップ等の点から大変有効である。また、子供たちへの英語教育をはじめとしたグローバル教育の推進にも、大きく資すると考えている。

**【議員】** 官民一体となつて、例えば筑西市国際友好協会とタイアップして役所内にその海外との姉妹都市提携のためのチームをつくってみては。

**【市長公室長】** 連携を図れる海外都市としてどのようなところがあるのかを、4月に発足したシティプロモーション推進課で検討を進めていく。

# Q 令和5年度の財政運営方針は？

A 時代の変化に応じた、必要な事業を着実に推進する



藤澤議員

動画視聴はこちら



他の質問  
シティプロモーションの推進  
DXの推進  
道路管理業務



**【議員】** 令和4年度決算の速報値は。

**【財務部長】** 一般会計で歳入約500億円、歳出で約467億円を見込んでいます。

**【議員】** どう分析するか。

**【財務部長】** 歳出面ではコロナ禍により縮小や実施見送りとなった事業があった一方、特別交付税は予算比約4億4千万円のプラスであった。

**【議員】** コロナ禍の中、厳しい財政運営だったが振り返ってどうか。

**【財務部長】** 市民への感染防止と、経済活動回復の両立に向け、国や県の支援策と併せて財政調整基金を有効に活用し、主要事業のほか、扶助費をはじめとする社会保障費等に対応しつつ、財政の健全化を維持できた。

**【議員】** 5類移行により臨時交付金が廃止の場合の対応は。

**【財務部長】** 5類移行後も、物価高騰を含め、市民生活および事業者のニーズに応じた支援が必要であり、その財源は財政調整基金も考えられる。

**【議員】** 令和5年度の財政運営方針は。

**【財務部長】** 時代の変化に応じた事業を推進する。

## Q 道の駅から旧市街地へ人の流れをつくり活性化を！

A 道の駅と市街地を結ぶ公共交通の利用促進、総合案内所による市内への誘導を行っている



大嶋議員

動画視聴はこちら



【議員】旧市街地、特に稲荷町の現状として、人通り人の流れが少なくなり、衰退が顕著な今、道の駅グランテラス筑西と連携して人の流れをつくることはできないか。

【土木部長】公共交通として筑西市道の駅循環バスを運行し、道の駅と市街地の移動手段のひとつとしている。また、道の駅を含む市内拠点7か所にサイクルステーションを設置し、電動自転車でも散策を楽しみながら移動できるようにしている。

【議員】道の駅にはかなりの人が来ている。道の駅単独ではなく、連携した持続性のあるイベント

を計画し、活性化できないか。

【経済部長】道の駅を訪れる方々はイベント等を目的に本市にお越しになり、休憩や買物で立ち寄られる方が多い。その方々へ季節に応じた観光資源等を紹介し、市内各所を回っていただくきっかけの提供と、人流の創出を図っているところである。



他の質問  
市長の政治姿勢  
総務・企画行政  
保健福祉行政  
教育行政

## Q つくば関城工業団地内、富士通跡地の状況は？

A 建築条件付きの分譲用地として、新たな立地企業を募集している



森議員

動画視聴はこちら



【議員】つくば関城工業団地の1区画、富士通テレコムネットワークス株式会社跡地の状況は。

【企画部長】令和4年度に大和ハウス工業株式会社によって当該区画は取得されている。現在、大和ハウス工業株式会社が建築条件付の分譲用地として新たな立地企業を募集しており、本市としても同敷地への企業誘致に努めているところである。

【議員】この区画の現状は、非常に草木が繁茂している。早急な対応が必要であると思うがどうか。

【企画部長】市内の工業団地については、企業誘致推進

課で定期的に見回りを実施している。草木の繁茂により外周道路の通行に支障を来すような場合には、その都度、企業に対応を依頼している。

【議員】新たな工業団地の方向性について、大手企業一社に頼る体質を変え、多様な業種小規模な業種が立地できるように小規模工業団地の造成が必要であると考えられているか。

【企画部長】小規模区画などの手法により、多様な業種が立地できる環境を整えることは、企業誘致の面からも大きなメリットがあるものと考える。

他の質問  
農業政策  
高齢福祉



## Q これからの交通環境は？

A 広域連携バスにおいては、桜川市、結城市ともしっかりと話し合いをしていく！



中座議員

動画視聴はこちら



【議員】 近隣市との連携バスの運行は、

【土木部長】 筑西市広域連携バスは、筑波山口で乗り継ぐことにより、つくば市内や土浦市内に乗り入れることができる。筑西・下妻広域連携バスは、下妻市と共同で運行しており、本市のJR水戸線川島駅と、下妻市の関東鉄道常総線下妻駅を結んでいくため、鉄道に乗り継ぎ、遠方への移動が確保されており、どちらの路線も利用者が増加傾向にある。今後、桜川市や結城市等の近隣市との連携バス運行については、公共交通網の広域連携を図る検討において情報収集を

行っていく。

【議員】 通勤及び通学補助の導入は、

【土木部長】

市が運行を委託しているコミュニティバスの4路線は、民間バスと異なり、乗車区間に関係なく均一200円の低額な運賃設定となっている。また、定期券の購入により、さらに割引された運賃で利用することができる。新たな補助については、他市の事例等を見ながら検討していく。



他の質問

▼ タクシー券の導入

▼ 自動運転バス

▼ 路線の延伸、ダイヤ改正への働きかけ

▼ 103万円及び130万円の壁に対する取組

ほか

## Q 相談支援に連携重視のプラットフォーム方式を！

A 相談者と市職員の双方にメリットがあれば調査する



三浦議員

動画視聴はこちら



他の質問

▼ 多目的運動場

▼ 学校給食無償化

▼ 新規農業者支援体制



【議員】 生活困窮の相談を行う際、市相談員が状況を把握していても、制度上対応できない事例があり、制度の限界を痛感している。自立支援の対象外となった相談者への対応は、

【保健福祉部長】 福祉相談室では、相談内容の聞き取りを行っている。その他、社会福祉協議会やボランティア団体との連携を図っている。令和4年度の実績として、庁内各課で連携し対応した件数は68件、社会福祉協議会など他機関と連携対応した件数は42件である。その他、相談のみで解決した件数が10件であった。

【議員】 神奈川県座間市では、相談支援に協力する民間業者・企業を発掘し、NPOや市の関係部署とプラットフォームをつくっている。これにより様々な相談が市に報告され、支援の分担・連携の調整を行っている。相談の解決も進み、市職員も負担が軽減され、やりがいを感じるという。本市においてもプラットフォーム方式を導入してはどうか。

【市長】 生活困窮者と市職員双方にとって、プラスであれば調査していく。

## Q 地域おこし協力隊をもっと幅広く募集できないか

A 市側の体制を整え、幅広く受け入れていく



増淵議員

動画視聴はこちら



【議員】 地域おこし協力隊として本市ではいろいろな活動してもらってきたが、より幅広い活動を行う隊員を募集してはどうか。

【企画部長】 募集の方法として、市側であらかじめ活動を指定するミッション型、応募者側から提案されるフリーミッション型がある。協力隊員を増やすため、庁内の各分野で導入に向けた説明会を実施した。委嘱して終わりではなく、市側の体制を整えて募集につなげていく。

【議員】 ベンチャー企業を立ち上げる、起業の相談を受ける、そういった協力隊員を募集する考え

他の質問  
土木行政  
公共交通対策事業  
学校跡地利用



【企画部長】 は。ベンチャー企業立ち上げ等による地域おこし活動を目的とした隊員の募集については、可能と考えている。今後についても、国が示す地域おこし協力隊推進要綱の趣旨に従い、様々な人材の募集に対応できるように、市側の体制を整えるとともに、幅広い地域おこし活動を目的とした協力隊の受け入れを行っていく。



田中議員

動画視聴はこちら



## Q 道の駅からの学校給食用地元産米の購入。その後の経過は？

A 本年5月、道の駅から食材を購入するための契約を締結。実施に向けて進めている

【議員】 本市の学校給食センターで使用する米は、茨城県学校給食会から購入している。市内経済の循環への寄与を考慮し、本市産の米を道の駅経由で学校給食用に購入できないか尋ねたが、その後の経過は。

【教育部長】 本年5月、株式会社ちくせい夢開発と学校給食用食材の購入をするための売買契約を締結した。市が直接米を購入し、米飯給食を提供するためには、米と炊飯用の弁当箱を一緒に炊飯業者に搬入して炊飯した後、学校に配達する方式となる。現在使用している弁当箱では対応できないため対応できるタイプの弁

他の質問  
公共交通



当箱を早急に用意し、早い段階で地元産の米飯を提供できるよう進めている。

【議員】 常陸大宮市では、2027年度までに学校給食に使用する米を有機米にするという子供たちの食育のため、本市でも学校給食への有機米の採用について検討できないか。

【教育部長】 本市の学校給食における地産地消の割合は、食品数は13・2%、重量では11・1%である。まずは、このパーセンテージを上げたくうえで、有機産物の利用について進めていく。

# Q 不法投棄防止に有効な対策を！

A 茨城県が導入しているスマホアプリ「ピリカ」の活用を推進し、通報のご協力を呼びかけている



國府田議員

動画視聴はこちらから



【議員】不法投棄された産業廃棄物の対応は、各行政機関と連携し、行為者の特定を行い、特定できた場合は、行為者への指導と撤去の要請を行う。特定不能となった場合は、法律上、土地所有者が撤去責任を負うこととなっている。

【議員】撤去費用の負担者は、行為者が判明した場合には、行為者に損害賠償請求し、特定不可能な場合は、土地所有者が自己負担にて撤去を行う。

【議員】不法投棄防止対策にかかる費用への補助はあるか。

ピリカについてはこちら(茨城県HP)

他の質問  
 事務事業評価制度  
 高齢者等ごみ出し支援事業  
 外国人支援

【市民環境部長】不法投棄の被害に遭われた方に対する補助金を導入している自治体は確認できていない。本市においても行っていません。

【議員】不法投棄防止に向けた有効な対策は、市職員によるパトロールや不法投棄防止の看板設置を行っているが、ロープ設置等による土地への進入阻止や、防犯カメラ設置などの事前対策が重要。また、茨城県では、スマホアプリ「ピリカ」を導入し、県民に通報協力を呼びかけている。

【市民環境部長】市職員によるパトロールや不法投棄防止の看板設置を行っているが、ロープ設置等による土地への進入阻止や、防犯カメラ設置などの事前対策が重要。また、茨城県では、スマホアプリ「ピリカ」を導入し、県民に通報協力を呼びかけている。



榎戸議員

動画視聴はこちらから



# Q 高齢者等の交通弱者に目を向け対応を！

A 関係部署と協議し、福祉の視点を取り入れ、改善していく

【議員】公共交通バスの利用者は固定され、日中はほぼ空車である。また、路線は交通量が多く危険であり、待合スペースもないことに加え、高齢者にとっては停留所まで歩いて行くのは困難である。このような状況で、今以上に利用者の増加は見込めないと思うがどうか。

【土木部長】停留所の改善については、植栽の撤去や、歩道への支柱埋込等、多くの時間と費用がかかるが、改善できる所はできる限り対応していく。

【保健福祉部長】高齢者の外出時に必要な移動手段を維持確保するため、公共交通

他の質問  
 多目的運動場の整備

【保健福祉部長】関係部署と協議し、福祉の視点を取り入れ改善していく。

の利便性について、地域の高齢者からの要望を共有し、関係部署と連携しながら、利用促進につなげていく。

【議員】高齢者は平日の留守番が多いため、土日にデマンドタクシー利用を希望する方が多いが運行していない。なぜ運行できないのか。

【土木部長】運行事業者から、運行を行うための運転手の確保、通常のタクシー利用者の減少等、タクシー事業者の本業に影響を及ぼすなどの意見が出ている。

【議員】空車の目立つ公共交通バスを見直し、交通弱者である高齢者のためにも、シルバータクシー助成金復活を考えるべきでは。

議 会 日 誌

- 4月
  - 24日 当選証書付与式
  - 28日 初顔合わせ・新人議員研修会
- 5月
  - 9日 会派代表者等会議
  - 11日 議員協議会
  - 15日 第2回筑西市議会臨時会
  - 18日 茨城県西市議会議長会定例会
  - 22日 茨城県市議会議長会  
正副会長会・理事会・定例会
  - 23日 広報委員会
  - 25日 関東市議会議長会定期総会
  - 29日 全国自治体病院経営都市議会協議会  
理事会・定期総会
- 6月
  - 1日 第4回全員協議会
  - 2日 議会運営委員会
  - 7日～23日 第2回筑西市議会定例会
  - 13日 議会運営委員会
  - 22日 議会運営委員会
  - 23日 広報委員会
- 7月
  - 14日 議会運営委員会
  - 18日 第3回筑西市議会臨時会・第5回全員協議会・広報委員会
  - 20日・21日 茨城県市議会議長会視察研修  
(東京都八王子市)
  - 24日 筑西広域市町村圏事務組合議会運営委員会
  - 25日 第1回茨城県後期高齢者医療広域連合議会臨時会・全員協議会
  - 27日 筑西広域市町村圏事務組合議会臨時会

次の定例会（第3回定例会）は

令和5年8月30日



に開会の予定です

日	月	火	水	木	金	土
8/27	28	29	30	31	9/1	2
			開会 議案説明	休会	一般質問	休会
3	4	5	6	7	8	9
休会	一般質問	一般質問	一般質問	一般質問	議案質疑	休会
10	11	12	13	14	15	16
休会	総務企画 委員会	福祉文教 委員会	経済土木 委員会	決算特別 委員会	決算特別 委員会	休会
17	18	19	20	21	22	23
休会	敬老の日	決算特別 委員会	議会運営 委員会	討論・採決 閉会		

●議会の放映は、市役所本庁舎1階 憩の広場と6階 議場前ホールでご覧になれます。

●ケーブルテレビ放映、インターネット配信もあわせてご覧ください。

●議場内での傍聴を希望される方は、開会30分前から6階議場前にて受付を行っています。

残暑お見舞い申し上げます

筑西市議会



公職選挙法により、議員個人の暑中見舞いなどのあいさつ状の差し出し、初盆のごあいさつは禁止されております。ご了承ください。



[議会クイズ 第77号の答え] ①12人 ②6階 ③98,431人

編

集

後

記

この度、筑西市議会広報委員会副委員長を仰せつかりました藤澤和成です。これまで広報委員会副委員長、委員長として、議決一覧表の掲載や、政務活動費の公開など、市民の皆さまの声を市議会の広報活動にしっかりと反映させてまいりました。

読みたくなる、手に取りたくなる議会だより、チェックしたくなる議会ホームページを目指してまいりましたが、紙面や画面上では、議場の緊張感というものはなかなか伝わりづらく、まだまだ道半ばであります。議会用語や、市役所の専門用語が多くなってしまいうことも原因の一つだと考えております。解説や解釈を入れながら、引き続き分かりやすく、伝わりやすい議会だよりを、広報委員会一丸となって作ってまいります。

また、6月の定例会から議場の傍聴制限がなくなっておりますので、ぜひ議場へ足を運んでみてください。

(藤澤 和成)

【広報委員会】

委員長 鈴木 和成  
副委員長 藤澤 和成  
委員 鈴木 和成  
委員 藤澤 和成  
委員 国府 和成  
委員 塚田 和成  
委員 日高 和成  
委員 小倉 和成  
委員 稲川 和成  
委員 増治 和成

鈴木 和成  
藤澤 和成  
国府 和成  
塚田 和成  
日高 和成  
小倉 和成  
稲川 和成  
増治 和成

筑西市議会事務局  
〒308-8616 筑西市丙360番地  
☎0296-2412173